

2022 年立教大学現代心理学部心理学研究倫理審査委員会審査報告

立教大学現代心理学部心理学研究倫理審査委員会

立教大学現代心理学部では、人間を対象とする心理学研究が倫理的配慮のもとに実施されるために、立教大学現代心理学部心理学研究倫理審査委員会規程に基づき審査を行った。2022 年 1 月～12 月の間に立教大学現代心理学部心理学研究倫理審査委員会において承認された研究（心理学専攻）は、下記の 7 件である。

申請者：心理学専攻博士課程前期課程 1 年次 小川 勢太
研究課題：自由意志信念が多肢選択意思決定と利益最大化傾向に及ぼす影響

申請者：心理学専攻博士課程後期課程 3 年次 張 馨月
研究課題：映像作品の印象に映像と音楽の関係がもたらす効果

申請者：心理学専攻博士課程前期課程 1 年次 大塚 遥音
研究課題：形態情報の不足した顔の観察時における平均顔補完の可能性の検討

申請者：心理学専攻博士課程前期課程 2 年次 中村 千裕
研究課題：視覚と聴覚の感覚間協応に関する調査

申請者：心理学専攻博士課程前期課程 1 年次 小川 勢太
研究課題：多肢選択意思決定における認知処理の違いがチョイスブラインドネスに及ぼす影響

申請者：心理学専攻博士課程前期課程 2 年次 中村 千裕
研究課題：視覚と聴覚の感覚間協応処理に関する実験

申請者：心理学専攻博士課程前期課程 2 年次 須藤 美佳
研究課題：利益最大化傾向は、組織へのコミットメントを弱めるか

以上

委員会構成メンバー

林もも子（委員長）、山田哲子、白井述、氏家悠太、浅野倫子